

スラムで生き抜く 500人の子供たちの ビッグママ

2016年6月9日(木)

エルパーク仙台6F スタジオホール

開演 18:30 終演 20:40

ゲスト: リリアン・ワガラ ヘセカヤ・オギラ

早川千晶 大西匡哉(タイコ)





ケニアの首都ナイロビには無数のスラムが有り、中でも東アフリカで最大と言われ、人口が100万人を超えとも言われているキベラスラム。そのスラムの中で、孤児や虐待を受けた子供達を受け入れて始めて15年目となるマゴソスクールの創設者、リリアン・ワガラさんとその学校の教頭先生であるへゼカヤ・オギラさん、ともにマゴソスクールを運営する早川千晶さん、そしてマゴソスクールの大きなお兄さん的存在である太鼓奏者の大西匡哉さんをお迎えして送るトークと音楽ライブのイベントです。

スラムという私たちには想像をすることも難しいような環境で生き抜き、そして多くの子供たちを受け入れるリリアンさんが作った愛にあふれる学校は20名の生徒から始まり、この15年で生徒数は500人を超えました。彼女自身は18人兄弟姉妹の長女で、病気で両親を失ってからは弟や妹を育て上げるのに必死で働き、遅く生き抜いてきました。今、マゴソスクールは運営が厳しく存続の危機に立たされています。この学校を守る為に、リリアンさん本人が皆様に教育の大切さやスラムの現実を彼女の経験を交えて話していただきます。また、その学校で教頭先生を務めるオギラさんもキベラスラムの住人です。子供たちのことを第一に考え、学校をリードする彼の言葉には力があり、彼によって生きる道が照らされた子供たちも数多くいます。皆様にはそんな二人に是非出会って欲しいと思います。ケニアからのゲストとともに、マゴソスクールを共に創設し、運営してきた早川千晶さんが通訳として、そしてリリアンさんやオギラさんと共に毎日を奔走する彼女自身の経験から見たケニアを語っていただきます。

また、ケニアの村で8年間の伝統音楽の修行を行い、マゴソスクールでも子供たちに音楽で力を与えてくれている大西匡哉さんのンゴマ（太鼓）ライブもあります。涙あり、笑いあり、踊りありの約2時間でアフリカを少しでも身近に感じていただければと思います。ご来場をお待ちしております。

日時： 2016年6月9日

場所： エル・パーク仙台6Fスタジオホール 仙台市青葉区一番町4丁目11番1号
141ビル（仙台三越定禅寺通り館）

時間： 18:00 開場 18:30 開演 20:40 終演

ゲスト： リリアン・ワガラ ヘゼカヤ・オギラ 早川千晶 大西匡哉

主催： NPO 法人アマニヤアフリカ

連絡先： info@amani-ya.com 090-2975-6946 石原 Fax 022-797-7556

入場料： 一般 1,500円 アマニヤアフリカ会員・大学生 1,200円 高校生以下無料

